

好本椿 よしもと キリスト教社会事業家。生没年不詳。東京高等商業学校卒業後イギリスに渡りオックスフォード大学に学ぶ。爾後度々渡英、該地で雑誌書店を開いて利益を盲人救済事業に當て、點字圖書の出版を後援するおどごしに『The Sage of Oxford (オックスフォードの聖人)』と稱なばれた。また英文著書『The Peasant Sage of Japan』(ロンドン刊)と『二宮尊徳を評介』、タゴールの推賞を得た。

譯著書、バーネツト著『教育上の常識』(抄譯、明治二十五年十月十六日内外出版協會)、『祖國の奇蹟—英國の魂』(昭和七年二月五日中央教化團體聯合會)、『神の聲』(昭和二十四年十一月五日明和書院「明和選書」)等。

